

あくなき情熱と探求心!

伊佐米の可能性

一面が黄金色に染まる伊佐の秋。大口山野で農業を営む猩々義秋さんは、この道54年の大ベテラン。山野の清らかな水と米ぬかを混ぜたこだわりの肥料で育てた自慢のお米は、県内外にファンも多いそうです。また、事務所裏にあるトマトのハウスでは、AIを活用して温度・湿度を管理するスマート農業にも取り組むなど、最新の技術を積極的に導入しています。

そんな猩々さんは、いま6次産業に力を入れています。6次産業とは、農業（1次産業）だけでなく、加工（2次産業）、サービス・販売（3次産業）まで一体化して新たな付加価値を生み出す取組みのことです。猩々農園では、平成30年から自社栽培のもち米を使った甘酒を販売。猩々さんは「昔は各家庭で甘酒を手づくりしており、だれたときに飲む甘酒は格別でした。そのおいしさをたくさんの人にお届けしたいと販売をはじめました」と話します。

ところが、液体は物流コストが高くなってしまうという問題を抱えていました。そこで甘酒をフリーズドライ加工したお菓子として、軽量パッケージの「さつまの雪」を開発。このお菓子が「かごしまの新特産品コンクール2021」奨励賞を受賞したほか、日本在住の外国人選定員が選んだ「OMOTENASHI Selection（おもてなしセレクション）2022」を受賞するなど、注目を集めています。

ご自分で東京の商談会に出掛けたり、海外バイヤーの視察を受け入れたりするなど、農業へのあくなき情熱と新しいことにチャレンジする探求心を持ち続ける猩々さん。「たくさんの方々においしいと言ってもらえるのがうれしいね。来年も新商品を発売する予定だから楽しみにしていてください」と笑います。アイディア次第で、大きなニーズを生み出すことができる6次産業。伊佐の農業には無限の可能性が広がっています。



▲さつまの雪 1袋 480 円(税込)

伊佐牧場 / Aコープ / シルバーショップ
(ふれセン内) で販売中
オンラインでもご購入いただけます

「元気に長生きして頑張ります!」

猩々 義秋さん
(73 歳)



市税・保険料の納付に使える スマホ決済アプリが増えました！

11月から、新たにd払い・FamiPayがお選びいただけるようになりました。納付書に印刷されているバーコードをスマートフォンのアプリから読み取ることで、市税・保険料をお支払いいただけます。

銀行やコンビニなどの窓口に行く手間が省け、「いつでも・どこでも・簡単に」お支払いいただけます。

●決済サービス一覧

決済サービス名	アプリ名	サービス名
d払い	• d払い 	請求書支払い
FamiPay	• FamiPay	請求書支払い
LINE Pay	• LINE • LINE Pay	請求書支払い
PayPay	• PayPay	請求書支払い
au PAY	• au PAY	請求書支払い
楽天銀行 コンビニ支払い	• 楽天銀行アプリ ※楽天 Pay はご使用いただけませんのでご注意ください。	楽天銀行 コンビニ支払い
J-coin	• J-coin Pay	請求書支払い
PayB (ペイビー)	• PayB ※登録する金融機関毎に PayB アプリが異なりますのでご注意ください。	
銀行 Pay	• 福岡銀行・熊本銀行・十八親和銀行 (YOKA!Pay) • 沖縄銀行 (OKI Pay) • 北海道銀行・北陸銀行 (ほくほく Pay) • 横浜銀行 (はま Pay) • 広島銀行 (こい Pay) • ゆうちょ銀行 (ゆうちょ Pay)	払込票 (請求書) 支払い

※各スマートフォンアプリの使い方やチャージ方法等については、それぞれの決済サービスのホームページをご覧ください。使い方の質問等は伊佐市ではお答えできませんので、各決済サービス会社にお問い合わせください。支払いに伴うポイントの付与、ポイントを使用した支払いにつきましても各決済サービス会社にお問い合わせください。



お支払いの注意点

◎口座引落のように継続して自動支払いが可能となるわけではなく、納付書1枚毎にお支払い作業が必要となります。

× 次の納付書でのお支払いはできません

- × バーコードが印字されていないもの
- × 納付書1枚の合計金額が30万円を超えるもの（その他銀行 Pay はアプリによって上限額が異なります）
- × 金額を訂正したもの
- × バーコードが読み取れないもの
- × 指定納期限を過ぎたもの

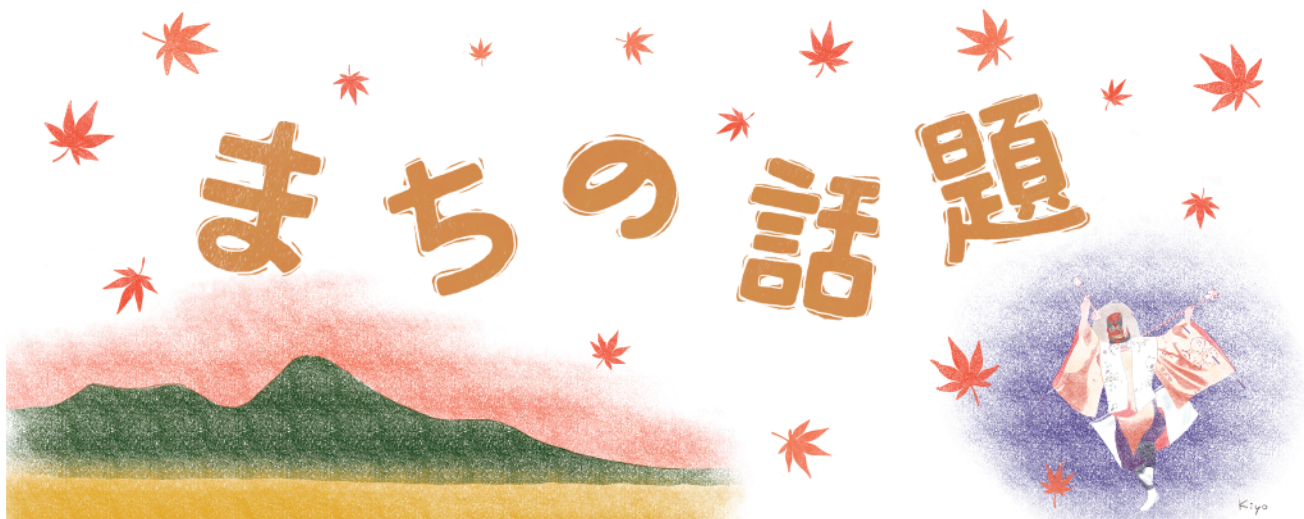
◎領収書は発行されません。お支払いの確認は各アプリ内の履歴等で行ってください。領収書が必要な場合は、金融機関・コンビニなどの窓口でお支払いください。

◎手数料及びアプリ利用料は無料ですが、アプリのダウンロードや利用時にかかる通信料等はご利用者の負担になります。

◎スマートフォンで支払った納付書は違う決済サービスやコンビニ・金融機関の窓口で再度支払わないようご注意ください。二重払いとなります。

◎スマートフォンでのお支払い後に取り消しをすることはできません。

問い合わせ先 税務課収納管理係 ☎ 23-1311 (内線) 1191



※清永啓太さん（地域おこし協力隊）のイラストを掲載します。季節で変わる予定ですので、お楽しみに！

ナイター陸上

10/8



伊佐市陸上競技場で「伊佐市陸上記録会」が開催され、市内の陸上チームから約 150 人の選手が出場しました。

秋らしい涼しい夜になったこの日、照明に照らされて、ぐんぐんと加速しながら競い合う選手たちには、大きな拍手が送られていました。

小学男子 100 m に出場したスプリントクラブ疾風の佐藤准杜さん（羽月小 4 年）は「目標タイムには届かなかったけど、一生懸命練習した成果を出せたのでよかったです」と充実した表情で話しました。

全国に和牛の魅力を発信



10/6～10

霧島市・南九州市で「第 12 回全国和牛能力共進会（全共）」が開催され、全国から自慢の和牛が集結しました。伊佐市からは伊佐農林高校 2 年生の尾口誠真さんが家畜審査競技会高校生部門に出場しました。

和牛オリンピックと称される大会とあって、全国から延べ 30 万 8000 人が来場。伊佐市は、鹿児島 PR ブースにて炊きたての伊佐米を販売し、「焼肉にあう！」と大好評でした。

なお、鹿児島県は種牛の部で内閣総理大臣賞を獲得するなど、見事に「和牛日本一」に輝きました。

9/13



100 歳おめでとうございます

今年度百歳到達された方々へ市長が表敬訪問しました。なかでも自宅で生活していらっしゃる米永範子さんは、趣味が脳活で、野菜作りが好きで人に配るのが生きがいとおっしゃるほどお元気。

今年度の百歳到達者は 26 人いらっしゃいました。長生きの秘訣を尋ねると、みなさん共通して「よく笑い・よく食べる・気持ちが前向き」なんだそうです。これからも、お体に気をつけて元気にお過ごしください。

安全運転をよろしくお願いします

9/30



国道 268 号（タイヨー大口店前）で、「人の波運動大作戦」が実施されました。

これは秋の交通安全運動の一環で、警察や校区コミュニティ協議会の関係者など約 120 人が道路沿いに並び、ドライバーへ交通安全や飲酒運転撲滅を訴えました。

祝 おめでとうございます



永年の地域安全活動に貢献した功績に対し、塩田知事から表彰されました。

左から ・羽祢田 博信さん
・奥 浩一さん
・大口校区青パト隊

国体カヌーを後押し

10/12



第一生命保険株式会社から、ボールペン 500 本を寄贈していただきました。伊佐市と第一生命保険株式会社は包括連携協定を締結しています。伊佐営業オフィス長の西ゆかりさんは「一年後のかごしま国体の開催に向けて、伊佐を盛り上げるグッズになればうれしいです」と話しました。

いただいたボールペンはカヌー大会の会場などで配布する予定です。

東京ゲームショウでPR

9/15~16



千葉県幕張メッセで開催された「東京ゲームショウ 2022」に、伊佐市として地元の企業団体の方々とブース出展を行いました。

出展では伊佐市の PR を主として、伊佐米等のノベルティ配布をはじめ、市内の企業団体による e スポーツを活用したまちおこしの活動事例紹介。伊佐市への移住や企業誘致などの提案を展開しました。

期間中の会場は多くの人で賑わい、伊佐市の活動も広く紹介することができました。

10/12



みんなで稲刈りしたよ！

針持小学校 1～4 年生の児童 11 人が、小学校近くの田んぼで稲刈り体験をしました。

さわやかな秋晴れのもと、地域住民や老人クラブのみなさんの協力をもらいながら収穫を楽しんだ児童たち。3 年生の長岡聖直さんは「倒れている稲もあったけど、左手で引っ張りながらザクッと上手に刈れました」と笑顔でした。